

関西支部・関西地域勉強会の活動

2014年4月21日(月)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)
関西支部・関西地域勉強会

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2013年度活動概要

1. 名称 : 関西支部、関西地域勉強会
2. 座長 : 川口 均
3. 副座長 : 大舘伸行、日下太一、萩原正五郎、福島猛、柳父行二、藤村雅彦
幹事 : 伊藤高信、田中実、山口孝一、鷺山能雄
4. 登録者数 : 68名 (2014年1月17日現在)
5. 活動内容 :
 - 支部会
 - 勉強会
 - 懇親会
 - ワーキンググループ (WG)
 - 現地視察
 - 運営委員会 (支部)
6. ワーキンググループ : 事業継続戦略構築とビジネスインパクト分析 (田中主査)
 - エネルギー (日下主査)
 - 教育・訓練 (鷺山主査)
7. 現地視察 : 東日本大震災東北 (2泊3日)、和歌山県南部 (1泊2日)

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2013年度活動総括

- 達成目標 更なる組織の活性化
- 重点項目
 1. 南海トラフ巨大地震へ備える
 2. BCMの新しい動向を吸収する
 3. 運営委員会（支部）の活性化
- 予 算 : 100,000円（実績 66,260円）

主な活動	活動回数	事務所使用回数
支部会	11	-
勉強会	11	-
事業継続戦略の決定とBIA分析WG	6	5
エネルギーWG	10	8
教育・訓練WG	17	15
現地視察	2	-
関西支部運営委員会	12	12
単位：回数	合計	30

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2013年度勉強会・現地視察

	演目	講演者・世話役
4月	経営学から見たBCM	伊藤幹事、徳永氏
5月	電力危機から考える事業継続 ー南海トラフ巨大地震に備えた官民連携の仕組み構築の必要性ー	寅屋敷氏
6月	今後の支部活動について	鷺山幹事
7月	東日本大震災に対する金融機関のBCPの実際	堀越理事長
8月	東日本大震災をもとに災害対策で学んだコスト削減とお客様を守る化の事例	及川氏（大興電子通信）
9月	東日本大震災東北の現地視察	日下主査
10月	南海トラフ巨大地震対策（最終報告）について	萩原理事
11月	BCM関連の具体的事例について	田中幹事、野原リーダー、日下副座長、鷺山幹事
12月	忘年会	藤村副座長
1月	首都圏と関西圏での相互バックアップのあり方について	岡ITBO座長（ソフトバンクBB）、近藤氏（富士通エフサス）、吉川氏（NECネクサソリューションズ）
2月	2013年度WG活動報告	教育・訓練WG主査：鷺山、BC戦略&BIAWG：伊藤幹事、エネルギーWG：日下主査
3月	和歌山県南部の現地視察	田中幹事
	事業継続と両輪の企業防災の講習及び意見交換	丸谷BCAO副理事長、細坪氏（危機管理対策機構 理事・事務局長）

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

東日本大震災東北現地視察

1. 目的

- ◎東日本大震災の被災地を訪ね、被災状況、復旧・復興の状況を知る。
- ◎被災・復興状況や現在の課題等を知るため、地元関係者より現地でお話を聞く。
- ◎気仙沼復興商店街などでは食事や買い物をし、被災地の復旧・復興を応援する。
- ◎今回得た情報・経験を、将来の災害対策に活かす。

2. 日程

2013年9月21日(土)～9月23日(月)

3. 参加人数

12名

4. 主な訪問先・視察箇所

- (石巻市) 門脇小学校、大川小学校、日本製紙工場近辺市街地
- (女川町) 地域医療センター、横倒しビル
- (南三陸町) 防災対策庁舎
- (気仙沼市) 復興商店街・南町紫市場、第十八共徳丸、南気仙沼駅前
- (陸前高田市) 高田の松原(奇跡の一本松)、道の駅・高田松原、気仙大工左官伝承館、普門寺、浄土寺、陸前高田未来商店街、大船渡線BRT 小友駅
- (東松島市) 航空自衛隊松島基地周辺の市街地、野蒜駅
- (名取市・岩沼市) 仙台空港

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

和歌山県南部現地視察

1. 目的 和歌山県における「南海トラフ巨大地震」への対応について学ぶ。
この学びを南海トラフ巨大地震対策や自然災害対策に活かす。
2. 日程
2014年3月8日(土)～3月9日(日)
3. 参加人数 9名
4. 主な訪問先・視察箇所

和歌山市： 県民文化会館にて県政お話し講座に参加
(和歌山県危機管理局より県の防災・減災対策について)

有田郡広川町： 稲むらの火の館(濱口梧陵記念館。津波防災教育センターの見学 (3Dシアター、展示、講話)
語り部による広村堤防・耐久社・濱口梧陵史跡などを見学

田辺市： 避難タワーや避難路、昭和地震の際の石碑などの見学と
田辺市の防災取組などについて田辺市危機管理課より説明を受ける。

※和歌山県危機管理局及び田辺市危機管理課への追加質問を要請中。

2013年度ワーキンググループ活動報告

◆BCAO関西支部事業継続戦略の決定とビジネスインパクト分析(略称B&B) 主査：田中 実氏

内容：事業継続戦略構築を検討する上において、考え方、構築手法、具備条件、取組み課題などについて整理を行なう。具体的な企業事例を取組み材料に使い事業継続戦略策定のプロセスを自ら体験する。同じく、ビジネスインパクト分析についても、上記策定プロセス上の位置づけを明確にして実体験する。

具体的取組み：

- ① 企業事例に踏み込み具体化し、事業継続戦略策定プロセスイメージを全員で構築する。
- ② 関西支部勉強会で取り上げられたテーマから関連した事例の掘り起こしを行なう。
- ③ リスクアセスメントとBIAの関係整理を東京のBIA研究会と合同で行なう。

◆BCAO関西支部エネルギーWG 主査：日下 太一氏

方針：東日本大震災以後の電力危機などエネルギー問題、防災・危機管理・事業継続等につき意見交換するほか、必要に応じて現地見学もおこなう。

成果：①国内外における最新のエネルギー情勢把握、火力・原子力・再生可能エネルギーによるエネルギー供給のベストミックス等の検討
②防災・減災・危機管理・事業継続に関する意見交換
③現地見学（スパコン京、グランフロント大阪、今宮戎神社、あべのハルカスなど）

◆BCAO関西支部教育・訓練WG 主査：鷲山 能雄氏

WGが目指したもの：

「教育」⇒Web教育（10分以内）、集合教育（30分程度）、専門教育（90分程度）など定期的に終業後等に実施できる手軽な教育の実現を目指す】⇒ 議論道半ば。

「訓練」⇒大がかりなものではなく、1～2時間で一つの目的が達せられるような簡潔な訓練を定期的に実施できるようにする）⇒ 階層別・プログラム別訓練実施のポイントを纏めた。

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2014年度BCAO関西地域勉強会の活動方針

《自己啓発関連》

◆勉強会

- 基本的には月1回開催する。
- メンバーニーズに合わせ、バランスよくテーマ、企画等を決める。ただし、その時の状況、タイミングにより柔軟に変更等、対応できるようにしておく。
- 特に本部主催のセミナーに関しては、年度初めに本部と開催日程等調整し関西支部の年間計画に盛り込む。
- 支部メンバーは、可能な限り年1回程度はプレゼン発表等、主体的に参加する。
- 勉強会参加者は全員発言していただくよう、司会進行は工夫する。

◆WG

- 継続的、専門的なテーマ等に関しては、WGで勉強する。
- 年1回程度、支部勉強会で発表し、支部メンバーへの水平展開を図る。
- 支部メンバーであれば誰でも手を挙げWGをつくることができ、責任を持って自主的に進める。

《BCP普及啓発関連》

◆他地域との連携

- 関西支部として、他地域公的機関等との連携を進めながら、BCP等の普及啓発を図る。
- 対象地域としては、和歌山(すでに第一歩)、四国・中国(有望)、京都・滋賀(興味深い)、大阪・兵庫(?)等が考えられる。
- このテーマに関しては、視察見学会等の情報収集も含め、今後検討を深める必要がある。

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2014年度活動予定

◆勉強会テーマ例（視察研修等も含む、今後詳細に検討）

- 4月度
 - 5～11月度
 - 12月度
 - 1～3月度
- 2014年度「勉強会テーマ」について議論
 - 感染症リスク(含むPM2.5)への対応
 - ISO22301の規格要求事項について学ぶ
 - 地域連携の有効的なアプローチ
 - 地域を巻き込んだBCP(DCP)について議論
 - BCAO本部役員によるセミナー
 - 賃貸ビルにおけるBCP
 - 富士山噴火のリスクについて学ぶ
 - 忘年会（反省と課題、抱負）
 - Eディフェンスに学ぶ
 - 各WG活動報告
 - BCAO本部役員によるセミナー

◆WG（現時点）

- エネルギーWG（主査：日下太一氏）
- 教育・訓練WG（主査：鷲山能雄氏）
- BCのバックグラウンド研究WG（田中実氏）

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

ありがとうございました。

特定非営利活動法人
事業継続推進機構
関西支部・関西地域勉強会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)